

## コンパクト集塵機 Dust Collector

### 取扱説明書 Instruction Manual

#### 型式／MODELS

SKV-250AT-ACC (-V1)	(100V)
SKV-250AT-ACC (-T)	(200V)
SKV-450AT-ACC (-V1)	(100V)
SKV-450AT-ACC (-T)	(200V)



- 取扱説明書(以下、本書といいます)の『製品使用上のご注意』の内容をよく理解し、本書をよく読んでから操作してください。  
Please understand well the contents of "Cautions on Product Use" of Instruction Manual (hereinafter referred to as "this manual"), and operate it after often reading this manual.
- 本書はいつでも使用できるよう、大切に保管してください。  
Please keep this manual carefully to be able to use it at any time.

## ■はじめに／Introduction

このたびは、SKVシリーズをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

チコーエアータック株式会社は「風の技術」を有効に利用し、コンパクトに空気をクリーンにすることをテーマとして努力しております。

SKVシリーズは、この風の技術をコンパクトにまとめた省エネ形のクリーンBOXです。

長期間故障なく安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みいただき、本機の性能を十分に発揮できますよう正しいお取扱いをお願いします。

We greatly appreciate that you have purchased our CBA Series.

CHIKO AIRTEC CO., LTD. is working to achieve clean air with compact equipment while utilizing "air technology" effectively.


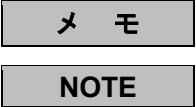

The SKV Series is an energy-saving-type clean box that realizes "air technology" in a compact body.

Please read this instruction manual thoroughly and handle this SKV Series machine correctly so that you can use it safely for a long time and enjoy its full performance.

## ■本文中の表記について／About Notation

本書では、以下の表記に従って説明しています。

This manual explains according to the following notations.

表記／Notation	意味／Description
	本機の機能を十分に発揮するための情報や、本機の損傷を防ぐための情報を記載しています。 The information for fully exhibiting the function of this machine and the information for preventing damage to this machine are indicated.
	参考となる情報を記載しています。 The information which is consulted is indicated.
<b>1. 2. 3. ...</b>	操作手順を記載しています。 The operating procedure is indicated.
	参照先を記載しています。 The reference destination is indicated.

## ■転載・複写について／Copyrights

- 本書の著作権は、チコーエアータック株式会社が所有しています。  
CHIKO AIRTEC CO., LTD. owns the copyright of this manual.
- 本書の内容の一部あるいは全部の無断転載や複写は固くお断りします。  
Unauthorized reproduction or copying of part or all of the content of this manual is strictly prohibited.
- 本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。  
The contents of this manual are to change without notice.





# 目次

<b>第 1 章 製品使用上のご注意</b> .....	<b>2</b>
1.1 安全に関する表記.....	2
1.2 運搬・保管・輸送時のご注意.....	2
1.3 設置時のご注意.....	2
1.4 運転時のご注意.....	3
1.5 その他のご注意.....	3
1.6 危険シールの貼付位置.....	4
<b>第 2 章 各部の名称</b> .....	<b>5</b>
2.1 付属品.....	5
2.2 装置本体.....	6
2.2.1 SKV-250AT-ACC/SKV-450AT-ACC.....	6
2.3 AT パネル.....	7
<b>第 3 章 運転</b> .....	<b>9</b>
3.1 運転前の準備.....	9
3.1.1 設置.....	9
3.1.2 配線・配管.....	9
3.2 運転.....	10
<b>第 4 章 保守・点検</b> .....	<b>11</b>
4.1 フィルタの交換.....	11
4.1.1 1次フィルタの交換.....	11
4.1.2 2次フィルタの交換.....	11
4.1.3 排気フィルタの交換 (-V1).....	12
4.2 ヒューズの交換.....	13
4.3 日常点検.....	13
4.4 故障と思ったら.....	14
<b>第 5 章 便利な使い方(オプション)</b> .....	<b>15</b>
5.1 リモートケーブル.....	15
5.1.1 電気回路図.....	15
5.1.2 ピンアサイン.....	16
5.1.3 リモート操作.....	16
<b>第 6 章 付録</b> .....	<b>18</b>
6.1 仕様.....	18
6.2 消耗品リスト.....	18
6.3 電気回路図.....	19
6.3.1 SKV-250-ACC.....	19
6.3.2 SKV-450AT-ACC(-V1).....	19





# 第1章 製品使用上のご注意

## 1.1 安全に関する表記






この取扱説明書には、使用時の注意事項が下記の記号とともに記載されています。必ずお読みください。

記号	意味
 警告	正しく使用しない場合、取扱者が死亡または重傷を負う危険性がある注意事項が記載されています。
 注意	正しく使用しない場合、取扱者が傷害を負う危険性や本装置を損傷する恐れがある注意事項が記載されています。
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行する「強制」の内容です。




## 1.2 運搬・保管・輸送時のご注意




 警告		<ul style="list-style-type: none"> <li>運搬は、二人以上で行って下さい。落下などにより、けがをする恐れがあります。</li> </ul>
 注意		<ul style="list-style-type: none"> <li>輸送・保管は安全な場所で、温度-10℃～60℃ 湿度 80%以下の範囲としてください。</li> </ul>

## 1.3 設置時のご注意






 警告		<ul style="list-style-type: none"> <li>引火性・爆発性・腐食物質の霧・煙・ガスが滞留している場所や、これらの付近に設置しないでください。</li> </ul>
 注意		<ul style="list-style-type: none"> <li>本機は、屋内クリーンルーム内または清浄度の高い工場に設置することを前提とした構造となっていますので、屋外などには設置しないでください。</li> <li>狭い吸引口で使用しないでください。吸引口が狭い(圧力が高い)状態で使用し続けるとモータが冷却出来ず高温になる恐れがあります。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>回転機器が内蔵されていますので、水平で振動のない場所に設置してください。</li> <li>常温(周囲温度 0～40℃/湿度 80%以下)で、結露しない場所に設置してください。高温・結露は、電気部品の故障、感電の原因になります。</li> <li>吸引雰囲気温度(集塵対象の粉塵をとりまく周囲の温度)が高いとモータ能力の低下・故障の原因になりますので十分考慮してください。</li> <li>排気口は十分なスペース(排気口より 100 mm以上)を設けてください。排気口を塞ぐと正規の吸引力が発揮できません。また、ボックス内部で十分な冷却が行われないため、モータ焼けや電気部品の故障原因となります。</li> <li>海拔 1,000m以下の標高に設置してください。</li> </ul>

## 1.4 運転時のご注意

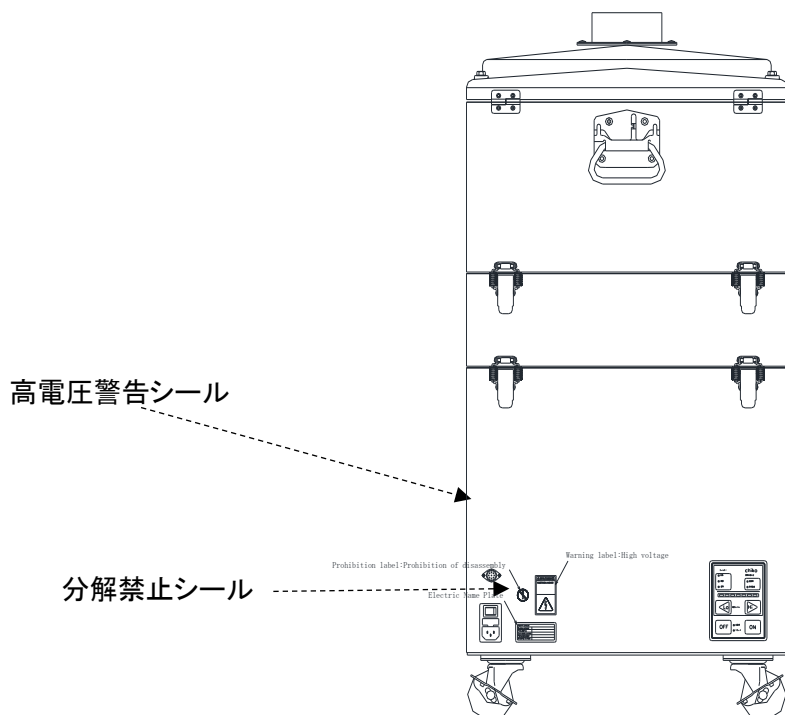
 警告	 <ul style="list-style-type: none"> <li>次の物質は吸引しないでください。            引火性物質..... ガソリン・シンナー・ベンジン・灯油・塗料など。            爆発性粉塵..... アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・エポキシなど            火花を含んだ粉塵..... 高速切断機・グラインダー・溶接機などから発生する火花を含んだ粉塵。            火種..... たばこ・油・薬品などの液体            その他..... 水・油・薬品などの液体</li> <li>引火性・爆発性・腐食物質の霧・煙・ガスが滞留している場所や、これらの付近で使用しないでください。</li> <li>接続は、確実にを行い、ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。 火災・感電の原因になります。</li> <li>本機の仕様と異なる電源で使用しないでください。</li> </ul>
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>粉塵爆発のおそれのない乾いた粉塵の吸引に使用してください。</li> <li>アース線は必ず接続して使用してください。</li> </ul>

 注意	 <ul style="list-style-type: none"> <li>運転中は移動させないでください。</li> </ul>
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>汚染度Ⅱ(製造工場)の場所で使用してください。</li> <li>過電圧カテゴリーが区分Ⅱ(産業用装置など)の電源で使用してください。</li> <li>停電時は、主電源スイッチをOFFにしてください。 停電復旧時に、けが・装置破損の原因になります。</li> <li>フィルタは正しく取り付け使用してください。 フィルタが取り付けられていなかったり、目詰まりや破損したりした状態で運転すると、モータ内へ異物が混入し、故障の原因となります。</li> </ul>

## 1.5 其他のご注意

 警告	 <ul style="list-style-type: none"> <li>本機を分解・改造しないでください。 感電・けがの原因になります。 内部の点検や修理はお買い上げになった販売店にご連絡ください。</li> </ul>
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>設置、接続、運転、操作、点検、故障診断の作業は、取扱説明書の内容に従い、適切に行ってください。 誤った作業を行うと、火災・感電・けがなどの事故の原因になります。</li> </ul>
 注意	 <ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄する場合は、産業廃棄物として適切に処分してください。</li> </ul>

## 1.6 危険シールの貼付位置



高電圧警告シール



分解禁止シール

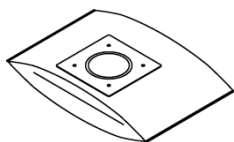


ネームプレート

<b>CHIKO</b>		Dust Collector	
***-***-***-***			
定格電圧	*** V	定格周波数	*/* Hz
定格電流	** A	質量	*** kg
製造番号	20***-***-***		
CHIKO AIRTEC CO., LTD MADE IN JAPAN			
2-27-24 Hakushima, Minoh City Osaka Japan 562-0012			

## 第2章 各部の名称

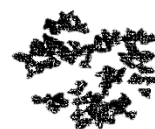
### 2.1 付属品



①



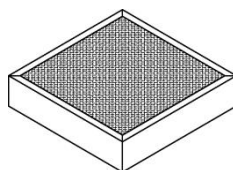
②



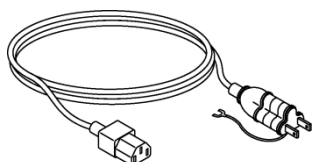
③



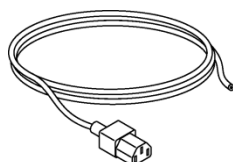
④



⑤



100V 仕様



200V 仕様 (-T 仕様)

⑥



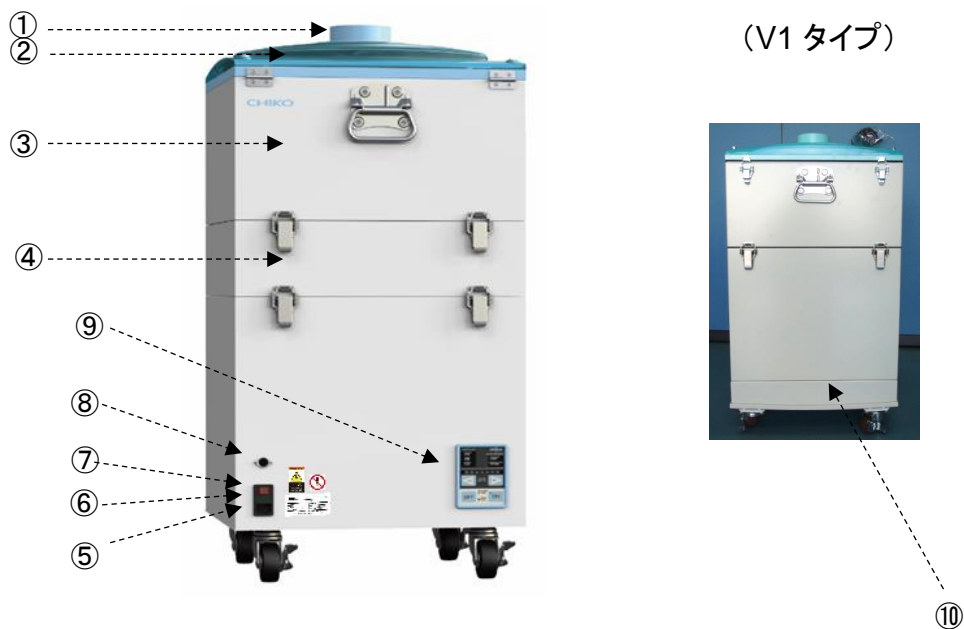
⑦

番号	名称	働き	数量
①	1次フィルタ	粉塵を収集・吸着します。	1
②	2次フィルタ	1次フィルタで捕集されなかった粒子を捕集し、活性炭粒子がブロアへ侵入するのを防ぎます。	1
③	粒状活性炭	1次フィルタを通過した粒子を粒状活性炭に衝突させて補修するとともに、臭いも取り去ります。	1
④	メインフィルタ	粉塵やヒュームを収集・吸着します。	1
⑤	排気フィルタ	排気をクリーンにします。	
⑥	電源ケーブル(3m)	電源コンセントに接続します。 電源仕様により形状が異なります。	100V 仕様※
			200V 仕様
⑦	取扱説明書	本機の使用方法を説明しています。(本書)	1

※ 100-115V の地域でお使い頂けます。

## 2.2 装置本体

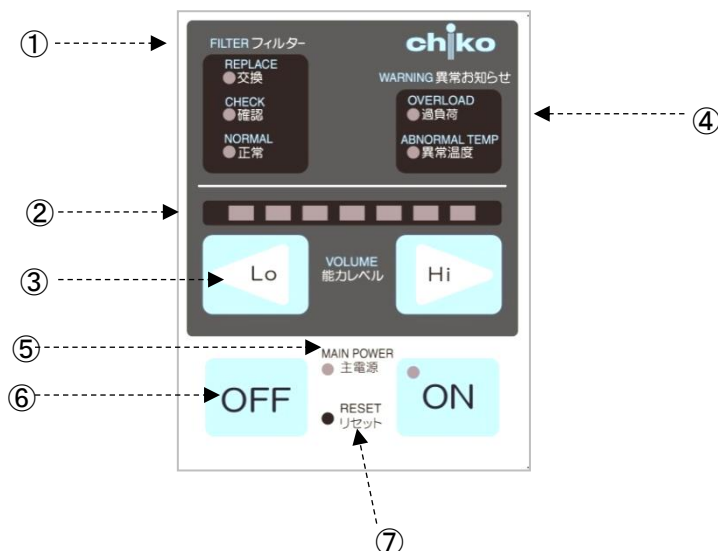
### 2.2.1 SKV-250AT-ACC/SKV-450AT-ACC



番号	名称	働き
①	吸込み口	吸気ダクトを接続します。
②	1次フィルタケース	1次フィルタを取り付けます。
③	粒状活性炭室	粒状活性炭を収納しています。
④	2次フィルタ室	2次フィルタを収納しています。
⑤	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します。
⑥	ヒューズ BOX	ヒューズを収納しています。
⑦	主電源スイッチ	本機の電源の入切を行います。
⑧	リモートコネクタ	リモートケーブル(別売)を接続します。
⑨	AT パネル	操作パネル
⑩	HEPA フィルタ室	HEPA フィルタを収納しています。(-V1 のみ)



## 2.3 AT パネル



番号	名称	働き
①	フィルタ状態お知らせ	フィルタの目詰まり状況をお知らせします。 (ホース圧迫や、ホース先端を絞り込むなどの場合には、ランプが点灯し続ける事があります) 正常⇒緑 LED 点灯 正常に運転しています。 確認⇒黄 LED 点灯 能力が低下しています。 交換⇒赤 LED 点灯 フィルタを交換してください。
②	能力レベルランプ	能力レベルを緑色のランプで表示します。(レベル 1~7)
③	◀ ▶ ボタン	運転中は、◀(▶) ボタンを 1 回押すごとに能力が 1 レベル降下(上昇)します。 Lo: 1 回押すごとに 1 レベル降下(最小約 60%) Hi: 1 回押すごとに 1 レベル上昇(最大 100%)
④	異常お知らせランプ	モータの異常をお知らせします。(点灯すると、運転を停止します。) 過負荷(赤 LED 点灯)⇒モータに異常が発生しています。 異常温度(赤 PL 点灯)⇒モータの異常温度が発生しています。
⑤	主電源ランプ	本体側面の主電源を入れると、ランプが点灯します。
⑤	ON ボタン	緑 LED が点灯し運転を開始します。能力レベルが設定可能になります。
⑥	OFF ボタン	運転を停止します。 能力レベルは、OFF ボタンで記憶されますので、再スタートした時にはそのレベルで運転を開始します。但し、運転中に能力レベルを変更し、停電などで主電源により電源 OFF した場合には、変更前のレベルで運転が開始されます。
⑦	RESET ボタン	④の原因除去後、復帰する場合に使用します。先端の丸い棒などで、2 秒間押してください。(主電源を切る事でランプが消灯し、運転再開が可能)

## 第2章 各部の名称

		です)
--	--	-----

## 第3章 運転

### 3.1 運転前の準備

#### 3.1.1 設置






##### ■ 設置場所

使用上安全および本機の性能を十分に発揮させるため、下記の条件を満たす場所に設置してください。

項目	内容
周囲温度	0°C～+40°Cの範囲
周囲湿度	80%RH以下の範囲(結露のないこと)
雰囲気	屋内(直射日光が当たらないこと)、腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・粉塵のないこと

#### 3.1.2 配線・配管

##### ■ 配線

 警告	 <ul style="list-style-type: none"> <li>接続は、確実にを行い、ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因になります。</li> <li>本機の仕様と異なる電源で使用しないでください。</li> </ul>
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>アース線は必ず接続して使用してください。</li> </ul>
 注意	 <ul style="list-style-type: none"> <li>電圧低下の原因になりますので、タコ足配線にしないでください。電圧が低下すると正常に動作しなくなり、故障の原因になります。</li> </ul>

本機の電源は、単相電源です。  
供給電圧の許容範囲は、±10%です。

1. 電源コードの本体差し込みプラグを本機の電源コネクタに接続します。
2. 電源コードの電源側を電源に接続します。

##### ■ 配管

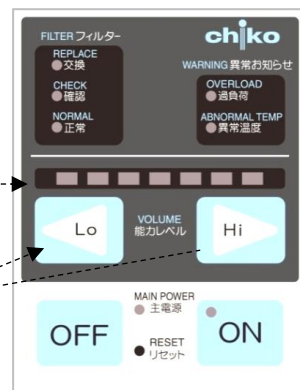
適切な吸気配管(別途ご準備)をフランジに接続します。

## 3.2 運転

1. 主電源スイッチを ON にします。
2. AT パネルの ON ボタンを押します。  
装置の運転が開始されます。
3. 異常音がないことと、適切な吸引であることを確認します。
4. ◁>ボタンで吸引レベルを設定します。  
能力レベルランプ(1~7)で吸引能力が表示されます。

能力レベルランプ

◁>ボタン



### 重要

- 適切な配管で運転してください。  
配管はできるだけ短くし、配管口径は狭くしすぎないでください。

## 第4章 保守・点検



**注意**



- 保守・点検時は必ず電源を切り、コンセントからプラグを抜いて、電路遮断を行ってください。

### 4.1 フィルタの交換

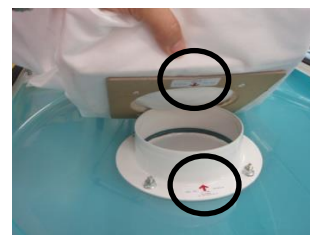
目詰まりした場合、フィルタ状態お知らせの「交換ランプ」が点灯しますので、1次フィルタを交換してください。また、1次フィルタを交換しても、「交換ランプ」が消えないときは、2次フィルタを交換してください。

#### 4.1.1 1次フィルタの交換

**重要**

- 1次フィルタの交換は、吸気側フィルタケースを開くことができる十分なスペースがある場所で行ってください。

1. 吸気側フィルタケースのパッチン錠(2ヶ所)を外します。
2. フィルタケースの円筒パイプにフィルタ紙パッキン部を差し込んでいますので、下に向かって軽く押さえて、取外します。
3. 新しいフィルタバッグを取り付ける際には、フィルタ紙パッキン部の矢印を合わせて下さい。



#### 4.1.2 2次フィルタの交換

##### ■ニップルを取り外す方法

1. フィルタケースのパッチン錠を外し、1次フィルタ(フィルタバッグ)を取りはずしておきます。
2. チューブが廻らないようにニップルを押さえながら、マイナスドライバで左に廻して外します。取り付ける時には、必ず垂直に取り付けて下さい。
3. ノブを左に廻して、取り外し、ワッシャーも取り外します。
4. 円筒フィルタを手前に引きながら、ゆっくり取り外して下さい。





垂直に取り付けます。

## 第4章 保守・点検



### ■ニップルを取り外さない方法

1. フィルタケースのパッチン錠を外し、1次フィルタ(フィルタバッグ)を取りはずしておきます。
2. チューブが廻らないようにニップルを押さえながら、マイナスドライバで左に廻して緩めます。
3. チューブが回らないように注意しながらノブを外します。
4. 円筒フィルタを手前に引きながら、ゆっくり取り外して下さい。



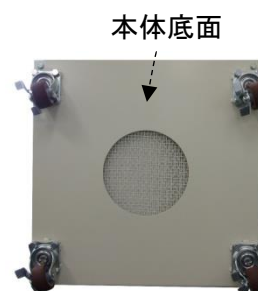
 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"><li>• ニップルを取り付ける時には、必ず垂直に取り付けて下さい。斜めに差し込むと目詰まりランプの誤作動の原因となります。</li><li>• ニップルを付けた状態でノブを回す場合、チューブが引っ張られないよう注意して下さい。</li></ul>
---	---	--

### 4.1.3 排気フィルタの交換(-V1)

 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"><li>• フィルタの取り付け時は、裏・表を間違えないでください。フィルタ格子の枠が排気側です。</li></ul>
---	---	--

<b>重要</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 排気フィルタの交換は、十分なスペースがある場所で行ってください。</li></ul>
-----------	--

1. 活性炭室を取り外します。
2. 本体を横向きに倒します。
3. キャスター横の M6 ビスを外し、キャスター台を外して下さい
4. HEPA フィルタを交換します。

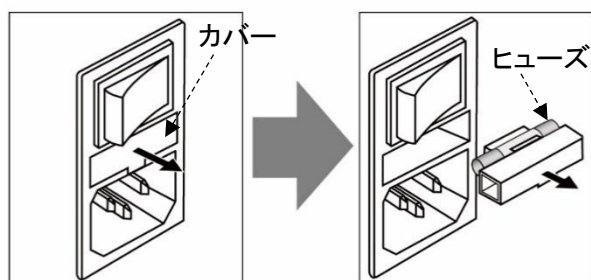


## 4.2 ヒューズの交換

内部機器のトラブルによる過電流でヒューズが切れた時は、ヒューズ(2個)を交換してください。  
ヒューズは、電源スイッチの左側の黒いボックス内にあります。  
ヒューズの交換の際には、弊社規定のヒューズをお使いください。

規定ヒューズ: Littell fuse 製 218 シリーズ  
250V 10A

1. 電源スイッチの下にある黒いボックスを引き出します。  
うまくはずれない場合は、マイナスドライバなどで注意しながら引っ掛けるようにして手前に引き出してください。
2. ヒューズを交換します。



## 4.3 日常点検

点検項目	頻度	点検内容
フィルタケース	運転前	完全に閉じているか
吸込口	運転前	吸込口が閉ざされていないか
排気の状態	1回/1日	排気口が閉ざされていないか
操作パネルの状態	1回/1日	エラーや警告が表示されていないか

## 4.4 故障と思ったら

番号	故障現象	原因	対策方法
①	モータが起動しない または、 運転中に突然停止した	電源が入っていない	電源を入れる
		モータ故障を起こしている	修理を依頼してください。 モータ交換になります。
		過負荷・異常温度により、停止した	[1] 排気口／吸引口が塞がれていないか確認する。 完全にふさがれると過負荷ランプが点灯します。 [2] 定格電圧を確認する。 [3] タコ足配線になっていないか確認する。 [4] フィルタの目詰まりや吸込み温度によりモータが過熱していないか確認する。  [1]～[4]の確認後、処置を行い、リセットスイッチを押す。(リセットは主電源スイッチの入切でもできます)リセットしても、運転が再開できない場合は、モータの温度サーマルが働いている可能性がありますので、主電源を切り、30分経過してから、運転を開始してください。
		ヒューズが切れた	☞ 「4.2 ヒューズの交換」(13 ページ)
②	吸引力の低下	フィルタの目詰まり	フィルタを交換する。 ☞ 「4.1 フィルタの交換」(11 ページ) 目詰まりを放置すると「粒子の吹きもれ」や「集塵機内部の温度上昇」の原因となります。
		配管・吸込口の詰り	配管の詰りや吸込口が塞がれていないか確認する。
		モータ故障を起こしている	修理を依頼してください。 モータ交換になります。
③	粒子の吹きもれ	フィルタの取り付け不良	フィルタを取り付け直す。 ☞ 「4.1 フィルタの交換」(11 ページ)
		フィルタの破損、寿命	フィルタを交換する。 ☞ 「4.1 フィルタの交換」(11 ページ)
		フィルタの目詰まり	フィルタを交換する。 ☞ 「4.1 フィルタの交換」(11 ページ)
④	モータの異常音、異常振動	ブロー内への異物混入	修理を依頼してください。
		モータの軸受けが破損	修理を依頼してください。

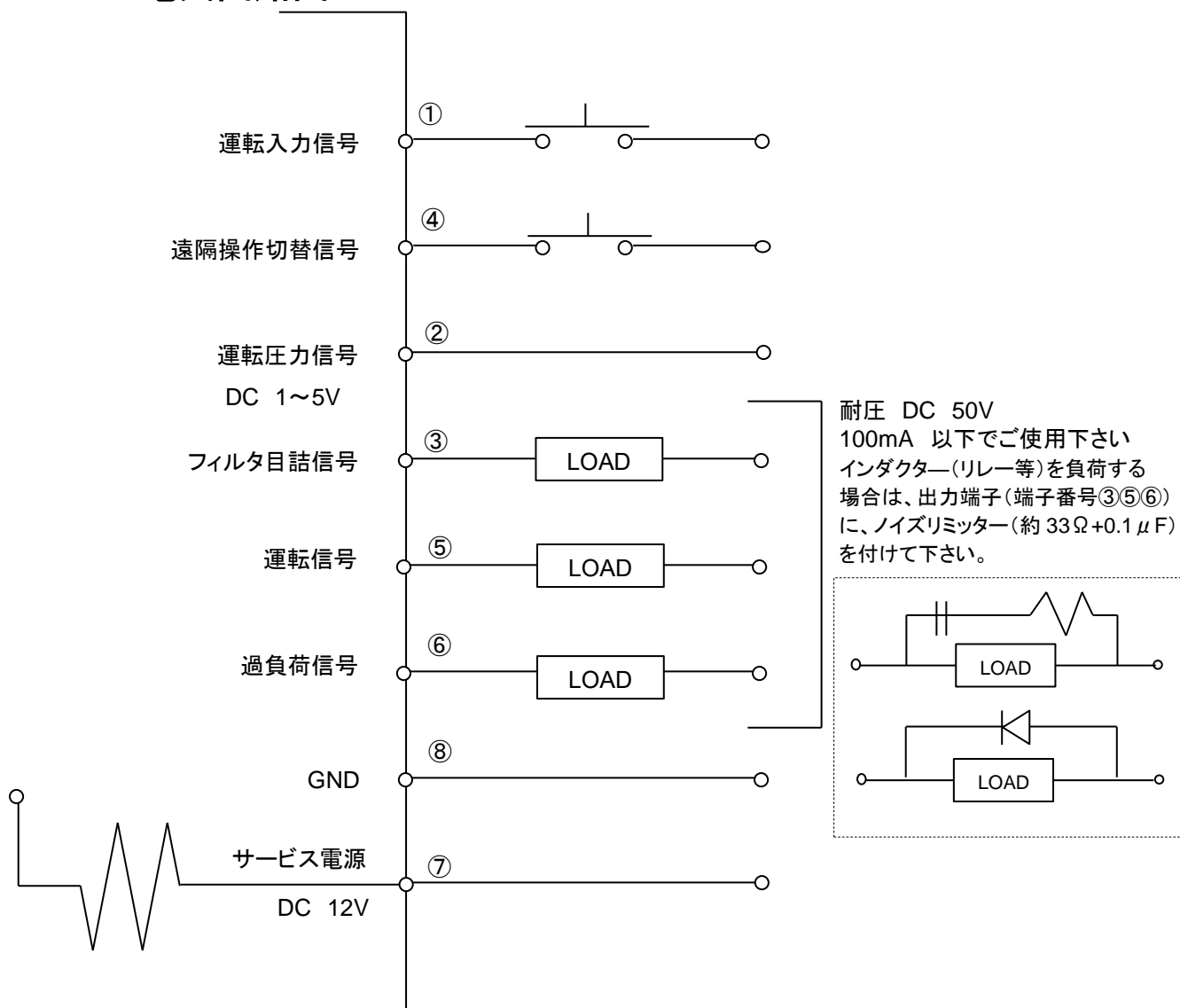
※上記以外は当社にお問い合わせください。



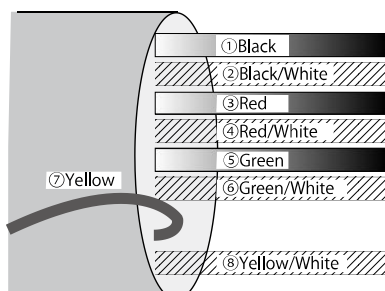
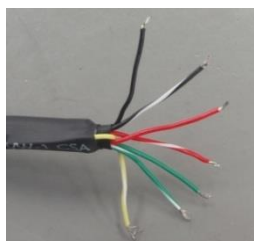
# 第5章 便利な使い方(オプション)

## 5.1 リモートケーブル

### 5.1.1 電気回路図



#### ■ ケーブル



⑦ (黄) は、他の線と短絡しないよう収縮チューブの中に入っています。

	<b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>⑦ (黄) は、他の線と短絡させないで下さい。AT パネルが損傷し、故障の原因となります。</li> </ul>
--	-----------	--	---

## 5.1.2 ピンアサイン

線色	ピン番号	信号名称	内容	
黒	①	運転入力信号*1	遠隔信号 (入力)	④と⑧を短絡後、①を短絡して運転を開始します。
赤/白	④	遠隔操作切替信号*1		④と⑧を短絡してリモート操作に移行させます。 短絡するとタッチパネルの操作はできなくなります。
黄/白	⑧	GND		—
黒/白	②	運転圧力信号	出力信号	現在の運転圧力を出力します。 アナログ信号: 1~5V、インピーダンス: $\geq 4.7k\Omega$
赤	③	フィルタ目詰出力信号*3		目詰まり信号を出力します。 オープンコレクタ出力: NPN
緑	⑤	運転出力信号*3		運転信号 (ON ランプ) を出力します。 オープンコレクタ出力; NPN
緑/白	⑥	過負荷信号		過負荷信号を取り出します。 オープンコレクタ出力; NPN
黄	⑦	サービス電源		サービス電源を取り出すことができます 他のケーブルとは短絡しないで下さい。 DC 12V 負荷インピーダンス ( $\geq 1k\Omega$ )

### ■ 入力

①, ④ : 接点入力(無電圧接点)

### ■ 出力

③, ⑤, ⑥ : オープンコレクタ出力

絶対最大定格 : 電圧: 50V, 電流: 100 mA

\*推奨値 : 定格の 1/2 以下

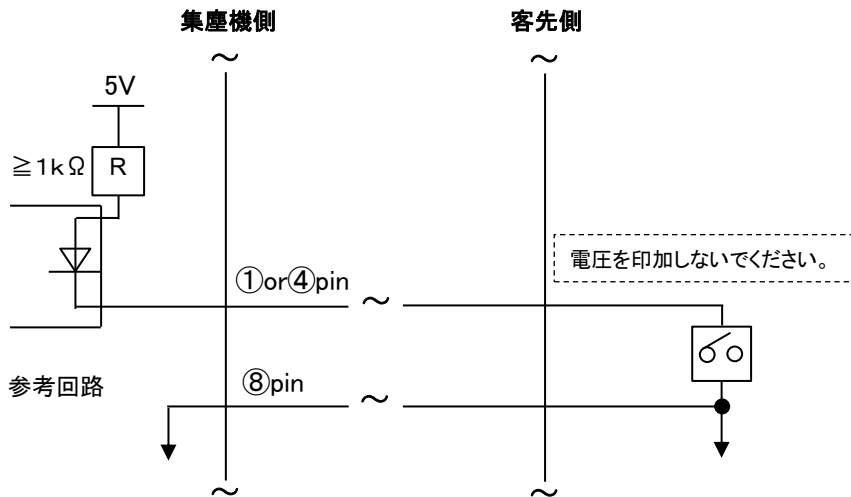
② : アナログ出力(0~5V)

## 5.1.3 リモート操作

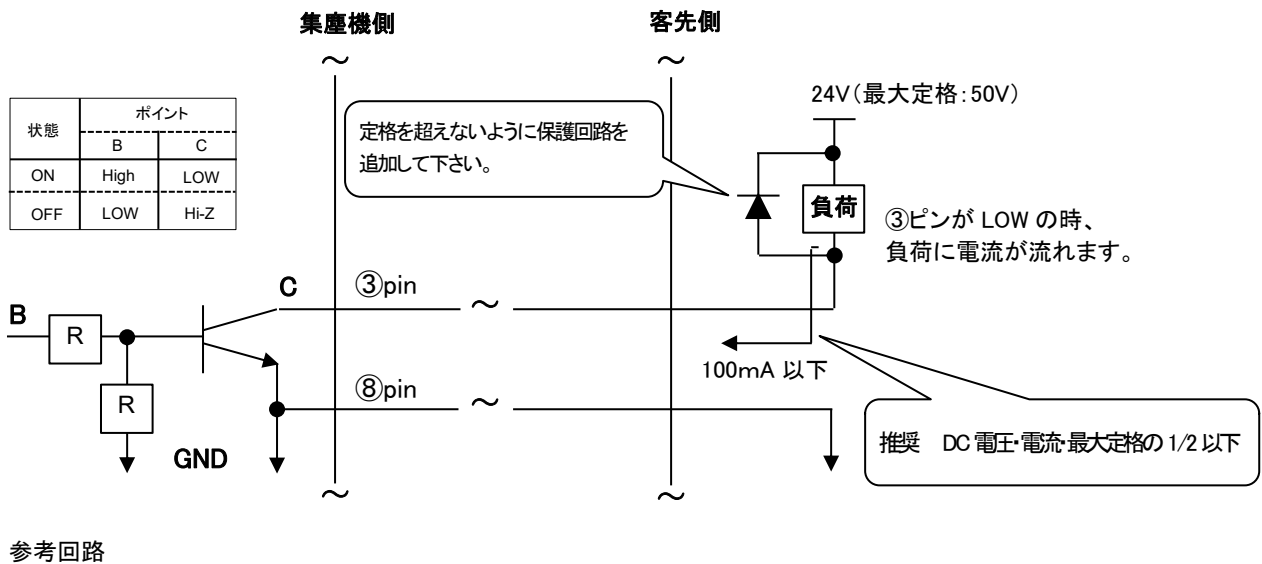
- リモート操作で ON/OFF する場合は、④ピンと⑧ピンを短絡させておきます。
  - ①ピンを短絡→ON
  - ①ピンを短絡しない→OFF
 ☞ 「5.1.2 ピンアサイン」(16 ページ)を参照してください。
- 本機側の操作で ON/OFF して信号を取り出す場合は、④ピンと⑧ピンを短絡させないでください。  
「5.1.2 ピンアサイン」の説明に従い、必要な出力信号を取り出して下さい。
- リモート操作で運転中に能力レベルを変更する場合は、本体 AT パネルの ON を押しながら Lo, Hi で変更してください。
- 本体パネルの OFF ボタンで能力レベルを記憶しておく、記憶された能力レベルで運転を開始することができます。但し、主電源で運転停止した場合には、本体 AT パネルの ON ボタン(1回押)で、OFF で記憶させた能力レベルを呼び出して下さい。

■ 接続例

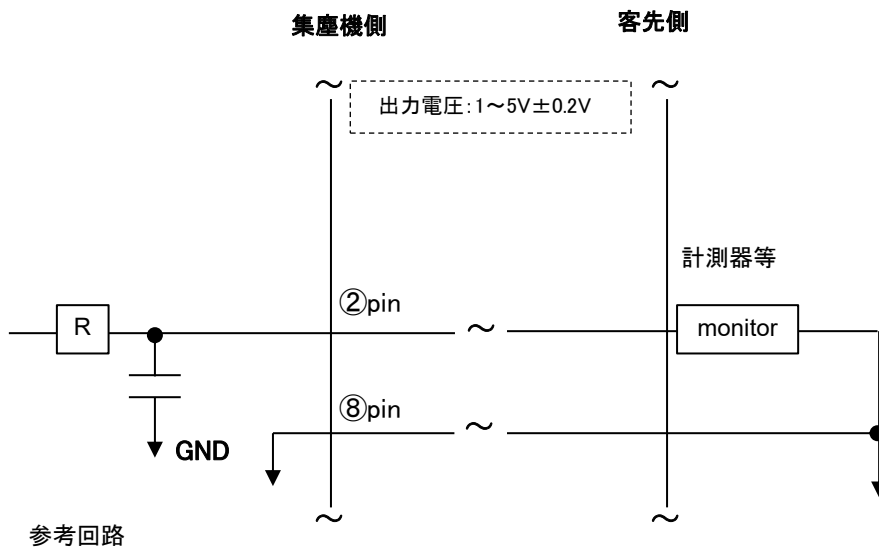
<<接続例 ①、④ピン(入力)>>



<<接続例 ③、⑤、⑥ピン(オープンコレクタ出力)>>



<<接続例 ②ピン(アナログ出力)>>



## 第6章 付録

### 6.1 仕様

型式	モータ 定格出力	電圧	電流値	周波数	最大 吸込風量	最大 吸込静圧	騒音値*1	質量
SKV-250AT-ACC	250W	100V※2 単相	7.0A	50/60Hz	4.9m <sup>3</sup> /min	2.30kPa	57-67dB	47.5kg
		200V 単相						
SKV-450AT-ACC	500W	100V※2 単相	9.5A	50/60Hz	7.7m <sup>3</sup> /min	2.35kPa	58-70dB	66.5 kg
		200V 単相	5.5A					

\*1: 騒音値は吸込み口にホースを接続し、本機から 1m 離れて A スケール dB で測定しています。

\*2 100-115V の地域でご使用頂けます。

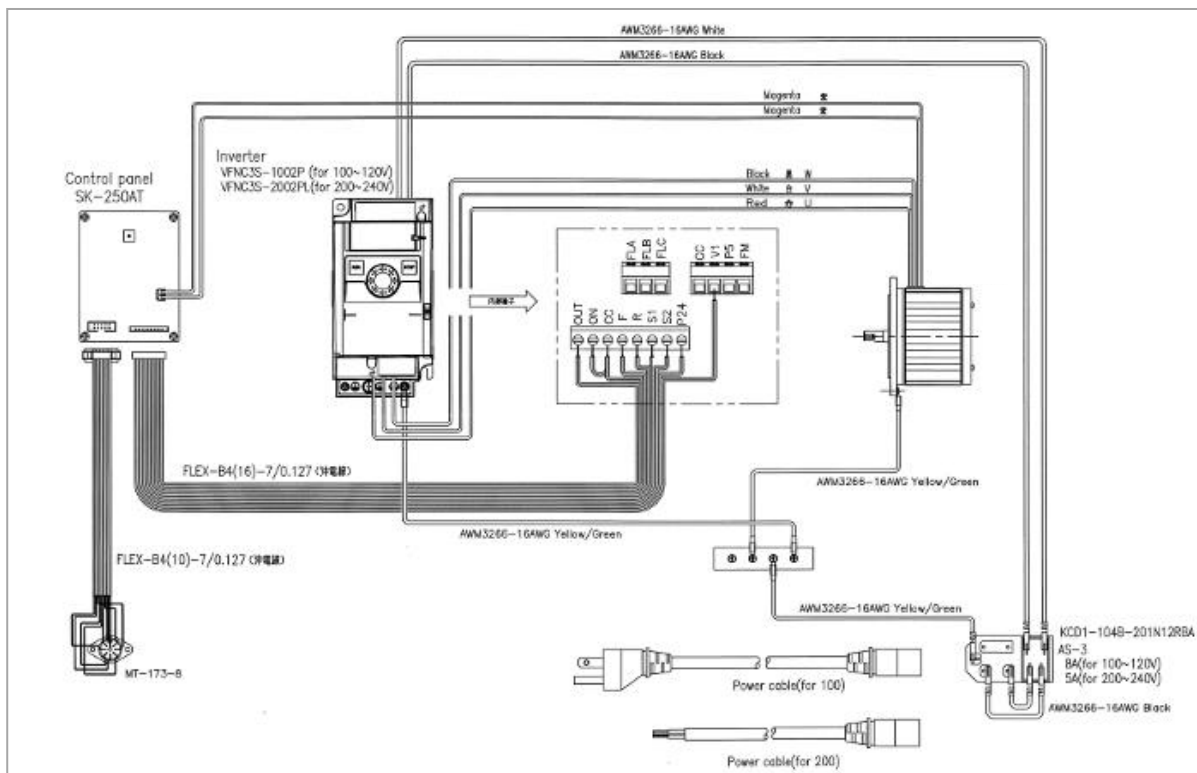
### 6.2 消耗品リスト

品名	交換周期*1	SKV-250AT-ACC	SKV-450AT-ACC (-V1)
1次フィルタ	1~3ヵ月	FB-40	FB-700-22
活性炭	3~6ヵ月	YAC-8000 (8kg)	YAC-12500 (12.5kg)
2次フィルタ	6~12ヵ月	CHF-3030-30	CHF-4040-30
メインフィルタ		CS-300-150	CS-300-200
排気フィルタ(-V1のみ)		-	(HEP-3535-69)

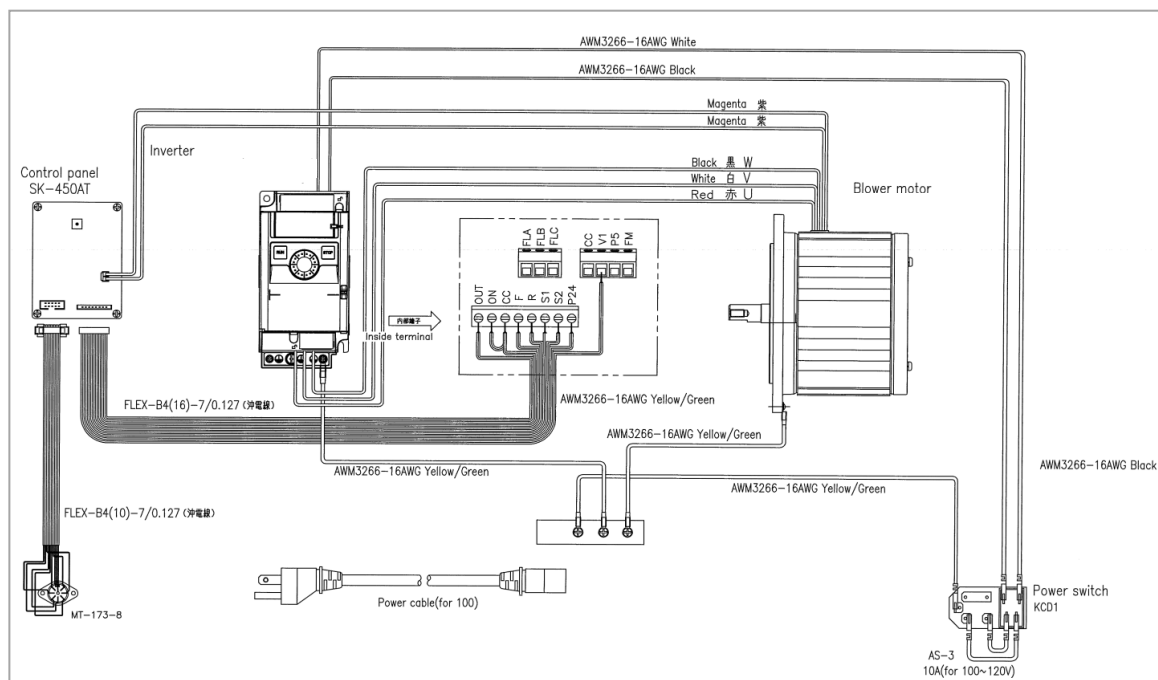
\*1: 交換周期はお客様の使用頻度、環境、吸い込み濃度(材質と成分)によって変わります。

## 6.3 電気回路図

### 6.3.1 SKV-250-ACC



### 6.3.2 SKV-450AT-ACC(-V1)



## ■保証と責任の範囲

### ●保証期間

正常な使用状態で、故障または損傷が生じた場合には、出荷後 12 ヶ月間は無料で修理いたします。  
ただし、6.2 消耗品リストに記載の消耗品は除きます。

📄 「6.2 消耗品リスト」(18 ページ)

下記のような場合は保証期間内でも有償とさせていただきます。

- 本書に記載されている注意事項を順守しなかった場合に発生した故障または損傷の場合
- 本書に記載されている使用環境以外での使用による故障または損傷の場合
- 弊社および弊社指定の販売店以外で修理・改造・分解等をした場合
- 使用中に生じたキズ、汚れなどの外観上の変化の場合
- 消耗品・付属品の交換および弊社指定以外の部品を使用した場合
- お買い上げ後の落下、および運送上の事故による故障または損傷の場合
- 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、電圧異常およびその他の天変地異を原因とする故障または損傷の場合

### ●修理について

出張修理のご希望の場合、出張料金は、保証期間内外を問わず有料となります。

修理の都合により、修理時に改良部品を使用する場合がございます。

本機の故障による損害、データの抹消による損害、その他本機の使用により生じた損害について、弊社は一切その責任を負いかねますので、ご了承ください。

## ■お買い上げメモ

形 式		製造番号
購入年月日		運転開始日                      年                      月
お客様お名前		
住所	電話 担当者	

MEMO

**チコーエアーテック株式会社**

**CHIKO AIRTEC CO.,LTD.**

〒562-0012 大阪府箕面市白島 2-27-24

2-27-24, Hakushima, Minoh, Osaka 562-0012, Japan

TEL (81) 072-720-5151 FAX (81) 072-720-5133

URL <http://chiko-airtec.jp/>